

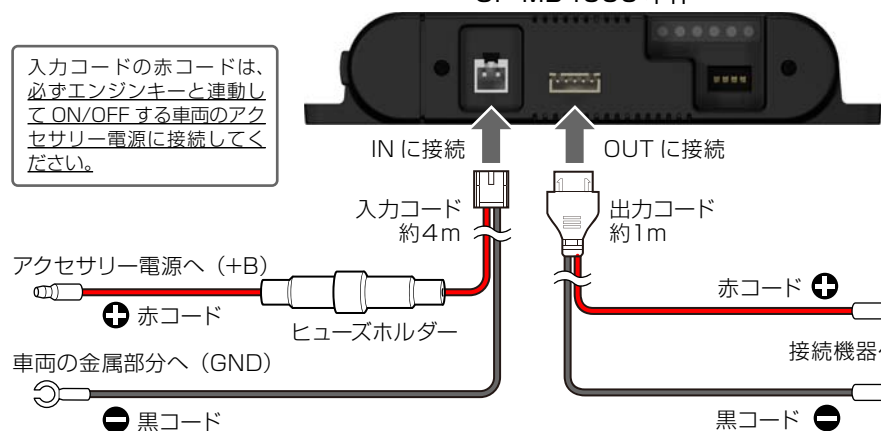


誤った取り付け、取り扱いによる車両や車載機器などの事故や故障、損害などが発生しても弊社は一切の責任を負いません。

OP-MB4000 (別売品) での接続方法

OP-MB4000 (別売品)

入力コードの赤コードは、必ずエンジンキーと連動して ON/OFF する車両のアクセサリー電源に接続してください。

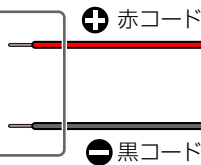


OP-E487 (別売品)

5V コンバーター付電源直結コード 約4m

市販品接続端子

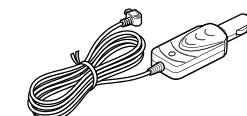
あらかじめ取り付け



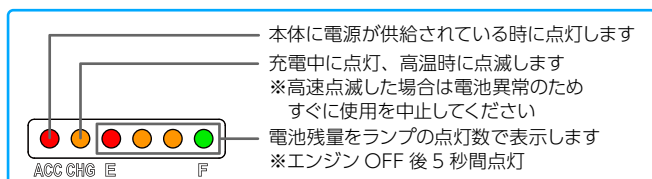
DRY-V2



※付属のシガープラグコードは使用しません。



OP-MB4000 の設定について



■ オフタイマー設定

エンジン OFF 後、本体内蔵電池から電源供給する時間を、ディップスイッチで設定 (オフタイマー設定) します。お買い上げ時 (工場出荷時) のままでは使用できません。エンジン OFF 時に設定を行ってください。エンジン ON すると設定が反映されます。



※ディップスイッチの ON/OFF は、先の細いつまようじなどで行ってください。

※タイマー設定に関係なく、本体に電池が少なくなった場合には本体に電池からの電源供給を自動的に停止します。

※長期間使用しない場合は、カバー内の電源コネクタを抜いてください。

駐車記録について

エンジンを OFF にすると、外部電源により駐車中も記録を行います。最大約 12 時間記録できるのでショッピングモールでの買い物や旅行などの長時間の駐車時も安心です。



駐車などでの当て逃げ



車上荒らしや不審者

■ 駐車記録時のイメージ

駐車記録開始

常時録画



録画停止

電源OFF

画面OFF

エンジンOFF後も常時録画を継続
※駐車記録中でもイベント記録を行います。

OP-MB4000

電源供給開始

オフタイマー設定時間

電源供給停止

エンジンON

エンジンOFF

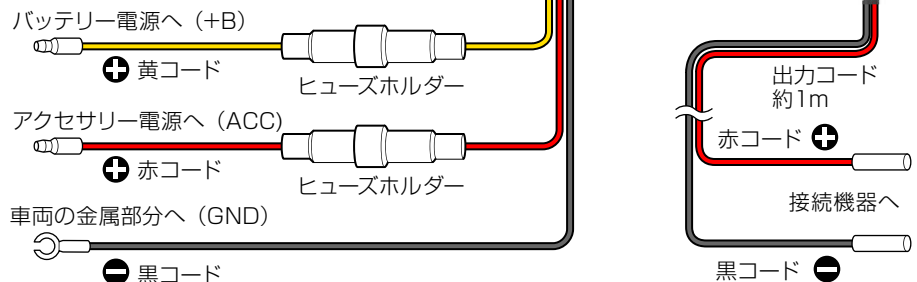


誤った取り付け、取り扱いによる車両や車載機器などの事故や故障、損害などが発生しても弊社は一切の責任を負いません。

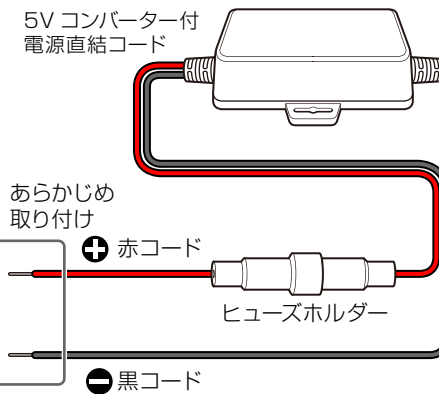
OP-VMU01 (別売品) での接続方法

OP-VMU01 (別売品)

- 入力コードの黄コードは、必ず車両のエンジン ON/OFF に関係なく、常にバッテリーから電源が供給される電源回路に接続し、入力コードの赤コードは必ずエンジンキーと連動して ON/OFF する車両のアクセサリ電源に接続してください。



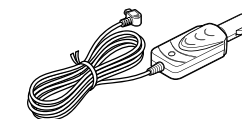
OP-E487 (別売品)



DRY-V2



※付属のシガープラグコードは使用しません。



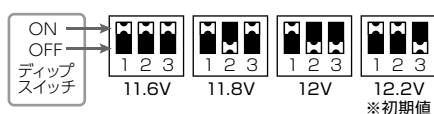
OP-VMU01 の設定について

設定にはエンジン OFF 後、車両のバッテリーが設定したバッテリー電圧以下になると、車両のバッテリーから電源供給を停止する検出電圧設定と、エンジン OFF 後、設定した時間になると車両のバッテリーから電源供給を停止するオフタイマー設定があります。

- ※本機を使用する場合は、電源スイッチを「ON」にしてください。
- ※ディップスイッチのON/OFFは、先の細いつまようじなどで行ってください。
- ※④⑧は使用しません。初期値(ON)のまま変更しないでください。

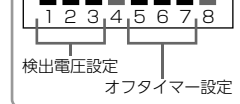
■検出電圧設定(①～③使用)

12V車



※ 検出電圧の設定値は、使用環境や車両の状態 (バッテリーの状態を含む) により $\pm 5\%$ 程度誤差が生じる場合があります。目安としてご使用ください。

■オフタイマー設定(⑤～⑦使用)



※オフタイマー設定に関係なく、検出電圧設定以下になった場合には車両のバッテリーから電源供給を停止します。

駐車記録について

エンジンを OFF にすると、外部電源により駐車中も記録を行います。最大約 12 時間記録できるのでショッピングモールでの買い物や旅行などの長時間の駐車時も安心です。



駐車などでの当て逃げ



車上荒らしや不審者

■ 駐車記録時のイメージ

駐車記録開始

常時録画



録画停止

電源OFF

画面OFF

エンジンOFF後も常時録画を継続
※駐車記録中でもイベント記録を行います。

OP-VMU01

電源供給開始

検出電圧・
オフタイマー設定時間

電源供給停止

エンジンON

エンジンOFF